

基礎調査で把握された課題等を踏まえた討議・意見聴取事項（案）

- 1 学校等から離れた子ども・若者に、途切れることなく支援を行っていくために、どのような対応・取組を行っていく、あるいは強化していくことが考えられるか。
- 2 地理的・経済的事情から、若者支援総合センター（都心）の自立支援事業に結びついていない若者（潜在的ニーズ）に対して、どのような対応を行うことが考えられるか。
若者支援総合センターと若者活動センターは、どのような役割分担が適当か。
- 3 調査からは、居場所（ロビー）の重要性が高まっていると考えられる。
これからの若者支援施設のロビーはどのような役割を果たし、そのためには、ハード面でどのような整備が望まれるか。
- 4 区の保健福祉部門といっそう有機的に連携し、支援の相乗効果を発揮していくためには、どのような方策が考えられるか。
- 5 札幌市全体が厳しい財政状況にある中で、持続可能なかたちで施設を更新していくためには、どのような方策が考えられ、その場合、どのような点に留意するべきか。（貸室機能や、若者の交流促進・育成支援機能はどうしていくべきか。）
- 6 その他